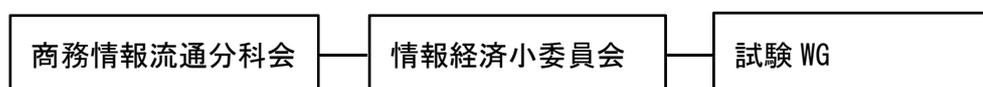


産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会  
試験ワーキンググループの設置の趣旨等について

平成 28 年 1 月  
商務情報政策局  
情報処理振興課

## 1. 設置の趣旨

産業構造審議会情報経済小委員会等の議論を受けて、情報処理技術者試験制度の改革やセキュリティ人材の新たな資格登録・更新制度について具体的な検討を行うため、同小委員会の下に「試験ワーキンググループ（WG）」を設置する。



## 2. 検討の背景

2020 年のオリンピック・パラリンピックの開催等を控え、万全な情報セキュリティ対策体制の整備が求められているところ、実態としては外部脅威の激化を背景として大規模な情報漏洩事案が頻発している。これらの事案発生の背景には、行政組織や企業など情報システムを構築・活用する場における実践的な能力を有する人材不足があり、我が国の社会全体として早急なセキュリティ関連人材の確保が求められている。

日本再興戦略改訂 2015（平成 27 年 6 月閣議決定）においても、サイバーセキュリティの確保に向けた基盤強化の一環として、サイバーセキュリティに従事する者の実践的な能力を適時適切に評価できる試験制度の充実を図ることが求められている。

## 3. 検討内容

このような状況を踏まえ、新たに創設する予定の最新のセキュリティに関する知識・技能を備えた、高度かつ実践的な人材に関する国家資格である「情報処理安全確保支援士」制度に関する資格登録・更新制度の具体的設計等の検討を行う。

その他、情報処理技術者試験の改革に係る細目の設計等の検討を行う。

## 4. 当面のスケジュール（案）

平成 28 年 1 月 15 日 第 1 回 WG 開催

（情報処理安全確保支援士制度案の提示、自由討議）

- 2月中旬～下旬 第2回WG開催  
(情報処理安全確保支援士制度について①)
- 3月中旬～下旬 第3回WG開催  
(情報処理安全確保支援士制度について②、中間と  
りまとめ)